



移動販売車のスケジュール表

滞在場所	曜日と予定時間
西庭バス停より奥3軒目付近	火曜日 10:55頃
レストフル・ヴィレッジ駐車場	火曜日 11:00頃
中山入口バス停付近	火・金曜日 11:30頃
西庭バス停付近(県道沿い)	火・金曜日 11:40頃
虫沢地区 寄6270番地付近	金曜日 11:00頃
虫沢地区 竜王寺付近	金曜日 11:10頃
湯の沢地区121番地付近(県道沿い)	火・金曜日
湯の沢地区121番地区域内	火・金曜日
湯の沢地区117番地区域内	火・金曜日
セントケアホームあしがら駐車場	水曜日 14:00頃
城山地域集会施設	水曜日 14:15頃
かなん沢中里地域集会施設	水曜日 14:30頃
茶屋地域集会施設	水曜日 14:45頃



←移動販売車が町の中を巡回しています。

移動販売車 町を巡回中!

当町においてはスーパーなどの撤退により、町民が自ら物を購入できる機会が少ない状況です。現在、寄地区では週2回(火曜日、金曜日)パン・乳製品等を積んだ民間の移動販売車が巡回しています。

また、今年の1月より試験運行として毎週水曜日にセントケアホームあしがら駐車場、城山地域集会施設、かなん沢・中里地域集会施設、茶屋地域集会施設の4か所についても追加で巡回しています。

アンケート実施中!

現在、試験運行地区を含めた全域でアンケート調査を3月末まで実施しており、皆さんのご意見をもとに、巡回地域など皆さんのご要望に沿った移動販売事業を展開していこうと考えていますので、アンケートにご協力をお願いします。

【問い合わせ】

観光経済課 商工農林係
☎(83)1228



↑アンケートは移動販売車に置いてあります。お気軽にお声掛けください。



↑手話コーラス/松田小学校



↑プラスバンド演奏/松田・寄中学校

健康づくりコーナー
(健康福祉センター2階)

午前 骨密度測定、加速度脈波測定
午後 ルームコロン作り
終日 体脂肪測定、血圧測定、肌水分量測定

【問い合わせ】子育て健康課 健康づくり係
☎(84)5544

生き生きとした住民総参加による福祉の集いとして、「ふくしあったかフェスタ2015」を開催します。

日時/3月15日(日) 午前10時~午後3時 場所/松田町健康福祉センター



↑さくら食堂では、サクラマスを使ったお寿司と花見丼が楽しめます。



↑お披露目されたサクラマスを使ったカルパッチョ(写真左)と押し寿司

町では、町の特産物を使った新料理の製作を町内の飲食店にお願いしており、今回のお披露目式は新料理の第一歩となりました。桜まつり会場では、ハーブ館横の食堂とふるさと鉄道近くのさくら食堂に飲食スペースがあり、桜まつりにあわせて新料理がお待ちしています。会場で、町の新料理を探してみたいか、

さくら料理お披露目! 第17回まつだ桜まつり

2月14日(土)から3月15日(日)まで開催されている第17回まつだ桜まつりを盛り上げようと、町飲食店組合がさくら料理を研究し、そのお披露目を桜まつり開園式に併せて、2月14日に行いました。【問い合わせ】観光経済課 ☎(83)1228

まつだ桜まつり
3月15日まで開催中

屋外ステージプログラム

- 9:30~ 表彰式
- 10:00~ 歌・踊り/さくら保育園
- 10:20~ 親子体操(自由参加)/町子育て健康課
- 10:40~ 手話コーラス/松田小学校
- 11:00~ プラスバンド演奏/松田・寄中学校(合同演奏)
- 11:30~ 車椅子ダンス/レクダンス松田55支部
- 11:50~ ラッパ演奏/自衛隊
- 12:10~ 空手演武/日本国際空手協会同志会
- 12:30~ マジックパフォーマンス/ナッツ淳
- 13:20~ 手話コーラス/手話サークルさくら会
- 13:50~ コーラス/レモングラス
- 14:10~ 花川由香歌謡ショー
- 14:40~ 大ピンゴ大会/松田ライオンズクラブ

主催 町社会福祉協議会

☎(82)0294

催し物(一部抜粋)/献腎・献眼登録、消防車・救急車の試乗・展示、福祉車両展示、パトカー・白バイ・警察官制服記念写真、起震車体験
※この他、バルーンアートなど室内プログラムもあります

4/12(日) 県知事・県議会議員選挙

投票時間 午前7時～午後8時 開票時間 午後9時～(町体育館)

県知事選挙、県議会議員選挙が4月12日(日)に行われます。松田町で投票できる方は、平成7年4月13日以前に出生した方で、町内に住所を有する方です。最近、転出や転入をされた方の投票場所は、下表のようになりますのでご確認ください。

なお、松田町で投票ができる方には、投票所入場券(封筒にハガキを同封)を3月下旬頃に各世帯へ郵送しますので、投票の際にお持ちください。

住みよい地域づくりに向け、「あなたの大切な一票」を忘れずにご投票ください。

【問い合わせ】町選挙管理委員会(総務課内) ☎(83)1221

投票できる方 (平成7年4月13日までに生まれた方で、松田町に住所を有する方)

最近、松田町に転入届や転出届を出された方は、その時期により投票場所が異なりますので、下表をご参考ください。

【県内の市町村から松田町へ転入された方】

松田町へ転入届を提出した日	前住所地から転出した日(実際に異動した日)	投票できる市区町村
平成27年1月2日以前転入届	平成27年1月2日以前	松田町
平成27年1月3日以降転入届	平成26年12月12日以降に転出 前住所地の選挙人名簿に登録のある方	前住所地引き続き証明書が必要(注)
	前住所地の選挙人名簿に登録のない方	投票できません
平成26年12月11日以前		

【松田町から県内の市町村へ転出された方】

松田町から実際に転出した日	新住所地に転入届を出した日	投票できる市区町村
平成26年12月11日以前	平成27年1月2日以前	新住所地
	平成27年1月3日以降	投票できません
平成26年12月12日以降	平成27年1月2日以前	新住所地
	平成27年1月3日以降	松田町の選挙人名簿に登録のある方 松田町引き続き証明書が必要(注) 投票できません
	松田町の選挙人名簿に登録のない方	投票できません

(注) <引き続き証明書>

転入または転出時などに申し出により発行されるA4サイズの証明書です。投票には、市区町村長が発行する「引き続き証明書」が必要になりますので、必ずご持参ください。「引き続き証明書」がない場合は、投票できませんのでご注意ください。

「引き継ぎ証明書」は、県内最寄りの市町村の住民窓口にて交付を受けることができます。

【神奈川県外から松田町へ転入された方】

松田町へ転入届を出した日	投票できる市区町村	投票できる選挙名
平成27年1月2日以前	松田町	県知事及び県議会議員選挙
平成27年1月3日以降	—	投票できません

【松田町から神奈川県外へ転出された方】

県内に住所がないため、投票できません。

投票方法

投票の順番は、県議会議員選挙の投票後に県知事選挙の投票をします。投票用紙には、投票したい候補者1人の氏名を自書する方法ですので、書き間違いのないように注意をしてください。

期日前投票

仕事や旅行、冠婚葬祭などで選挙当日に投票できない方は期日前投票をご利用ください。

【期日前投票所】

場所 松田町役場1階1AB会議室
時間 午前8時30分～午後8時

※次の時間帯は1階の出入口をご利用ください
(平日) 午後5時15分～午後8時
(土、日曜日) 午前8時30分～午後8時

期間 ※選挙により異なります

- 1 県知事選挙 3月27日(金)～4月11日(土)
- 2 県議会議員選挙 4月4日(土)～4月11日(土)



不在者投票

不在者投票は、選挙当日に投票できない方で上記の期日前投票を利用できない方が主な対象です。該当する主な事例は、次のとおりです。

1 滞在先(町外)の選挙管理委員会で投票

滞在地から、松田町の選挙管理委員会に投票用紙をご請求ください。交付を受けたら、滞在地の選挙管理委員会へお持ちになり、不在者投票をしてください。

2 病院等で投票

県の選挙管理委員会が指定した病院等に、入院、入所中の方が対象となります。入院、入所先で申し込み、不在者投票をしてください。

3 郵便で投票

身体に重度の障害がある方(身体障害者手帳または戦傷病者手帳をお持ちで、一定の要件に該当する方に限る)と介護保険法の区分が要介護5である方で、町選挙管理委員会から「郵便等投票証明書」の交付を受けた方は、郵便による不在者投票ができます。

ただし、郵便による不在者投票を希望する方は、4月8日(水)までに用紙を請求されないと不在者投票ができませんのでご注意ください。

また、郵便等投票証明書の交付を受けていない方は至急ご連絡ください。

投票所 (投票所入場券に記載されている投票所でしか投票できません。お間違いのないようにお願いします。)

投票区	投票所	投票区域(自治会)
第1	町立公民館展示ホール	河内・中丸・中央・仲町・谷戸
第2	松田小学校家庭科教室	新松田・中沢・沢尻・谷津・宮前、かなん沢・中里・城山
第3	町体育館	町屋・店屋場・仲町屋
第4	神山地域集会施設	神山・茶屋
第5	萱沼児童館	萱沼
第6	寄中学校屋内運動場	弥勒寺・中山・大寺宮地(宮地地区)
第7	宇津茂地域集会施設	土佐原・宇津茂・大寺宮地(大寺地区)
第8	虫沢地域集会施設	虫沢田代
第9	湯の沢児童センター	湯の沢

新松田駅構内店舗 建て替え工事完成間近

構内店舗建て替え工事は平成26年11月に着工し、平成27年3月下旬に完了予定です。この工事は、店舗建物や設備の老朽化が進んでいること、店舗面積が狭小であることから、2棟を解体撤去し、平屋建ての建物1棟を新築するためのものです。

【問い合わせ】

小田急電鉄株式会社

小田急ステーションビジネスセンター

☎044(953)1484



↑工事前の店舗（平成26年11月7日撮影）

完成後の店舗構成

- ・名代 箱根そば 【51.84㎡】
- ・箱根登山バス案内所 【11.34㎡】
- ・小田急ショップ(売店) 【15.12㎡】



↑工事終了後の完成予想図（平成27年3月予定）

Tが行く! ② ~離乳食講習会の巻~

このコーナーでは町で行っている事業を広報担当者Tが体験し、取材をします。今回は「離乳食講習会」を取材してきました。

料理が不得意な方も、ぜひ、離乳食講習会にいらしていただきたいと聞いたので、料理ができないTが料理下手の視点から取材をしてきました。

当日、受け付けを済ませ、調理室に移動します。調理室では、参加者同士で簡単な自己紹介を行ったあと、配布されたテキストを使い、栄養士から離乳食の時期や方法、与え方などについて説明を受けます。受講者は思い思いにメモを取るなどして講習を聞いていました。

講習が終わると次は調理です。今回の参加者は私を含めて6人。調理は3人ずつの2班に分かれ、班ごとで行いました。メニューは「ご飯、白身魚のピカタ、ホワイトシチュー、青菜のお浸し」で

す。渡されたレシピを見るに『乱切り、くし形に切る』など見慣れない言葉がズラリ。料理ができるか心配になりましたが、栄養士からのアドバイスや、ほかの参加者と協力することで調理はさほど苦になりませんでした。私はほうれん草を茹でる係でしたが、ほうれん草を茹でるコツや切り方など、栄養士から教えていただき、簡単に茹でることができました。また、今回はありませんでしたが、ダシの取り方など、料理の基本についても学べるので、料理初心者にも安心して参加できそうです。大人用の料理が完成すると、次はいよいよ離乳食作りです。

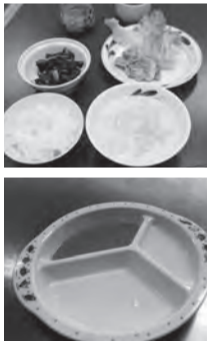
離乳食講習会では、「大人用の料理の片手間で離乳食を作る」がコンセプトとなっており、調理の基本に沿って作った料理なので、味を確かめ、日頃の料理と味の濃さなどを比べながら食べま



↑舌触りを良くするために、材料をこしてからすります。

なっていますので、離乳食の食材は、大人用の料理で使用した材料を使用します。離乳食は、材料を網ですりつぶし、すり鉢に入れ、すり棒ですり、栄養士からアドバイスをもらいながら、水の量で柔らかさを調整します。この柔らかさがポイントで、お子さんの月齢にあつた柔らかさにしていきます。中には「こんなに柔らかくするんだ」という声もあり、実習を通して学ぶことができます。

その後、自分のお子さんに離乳食を与えることもできます。この離乳食講習会で初めてミルク以外の食事をとるお子さんもいらっしゃると思います。今回の講習会でも、初めて食べるお子さんがいました。離乳食は、お子さんの食事の始まりです。健康に育ててもらうため、お子さんが食べて良いもの、良くないものを学び、さらにバランスや塩分量に気をつけながら作る大切だと学びました。



→大人用の料理(写真上)とお子さん用の離乳食。

この事業は原則として、奇数月の第3木曜日に健康福祉センターで実施されて

事業概要



↑初めて食べた離乳食。美味しかったようで、味わうように口を動かしていました。

います。対象は、乳児とその保護者です。これから離乳食を始める方や、すでに始めたけど、上手いかな、できていないか確認したいなど、離乳食全般について、栄養士と保健師が相談に応じます。調理実習中は、保育サークル「ひまわり」がお子さんをお預かりいたします。準備が必要なものは三角巾とエプロン、母子健康手帳、調理実習の材料費(400円程度)となっています。また、実習の材料を用意する都合上、予約が必要となりますので、事業実施日の一週間前までに下記の問い合わせ先まで電話で予約してください。

【問い合わせ】健康福祉センター ☎(84)1195 子育て健康課 健康づくり係 ☎(84)5544

風

くかぜく

松田町長 本山博幸

松田町は、古くから交通の要衝として栄えて来た町。それは今も同じ。しかし、JR松田駅と小田急新松田駅の2つの駅は昔と変わらずありますが、昔と少し違うところがあります。それは、町内の商店街に賑わいが少なくなっていると思えることです。

商売を一生懸命続けていただいている店主の皆様には、誠に感謝しています。それでも、高齢化や後継者不足もあり、このままでは駅周辺が整備一新されても、歴史・伝統的な町内の賑わいが薄れていくのではないかと危機感を感じます。そうやってはいけません。この町は、町民の思いではないかと思えます。そのためにも、町に多くの方に来ていただき、町に活気を取り戻す必要があります。

そこで提案です。

町全体をひとつのテーマパークにしてみませんか？町には、歴史・文化を感じ、また残された手付かずの自然(里山)など多くの観光資源があります。それら一つ一つをエリア化して町全体をテーマパークとして、観光客(ゲスト)を呼び込む。そうすれば、町民だけでなく町外からの来町者も増え、町内の活気が復活すると思えます。

その第一歩として、ゲストに気持ちよく来ていただくために、道端にゴミが落ちていない町づくりをしましょう。2月から役員職員有志により通勤途中などにゴミを拾う運動を行っております。また、立花学園高等学校の生徒も毎日のようにクリーン活動に取り組みで頂いています。こうした運動が、町民全体での「おもてなし運動」となればクリーンな松田町に多くのゲストが来町され、おもてなしの心で心地よく感じて頂けると思えます。ぜひ協働のまちづくりの一環として、ご自宅の周りから結構ですのでご参加くだされば幸いです。

教育委員会制度が変わります

今回の改正点は、「教育の政治的中立性、継続性・安定性を確保しつつ、地方教育行政における責任の明確化、迅速な危機管理体制の構築、首長(町長)との連携強化を図るとともに、地方に対する国の関与の見直しを図る」ことを目的としています。次の4点を柱に法改正されます。

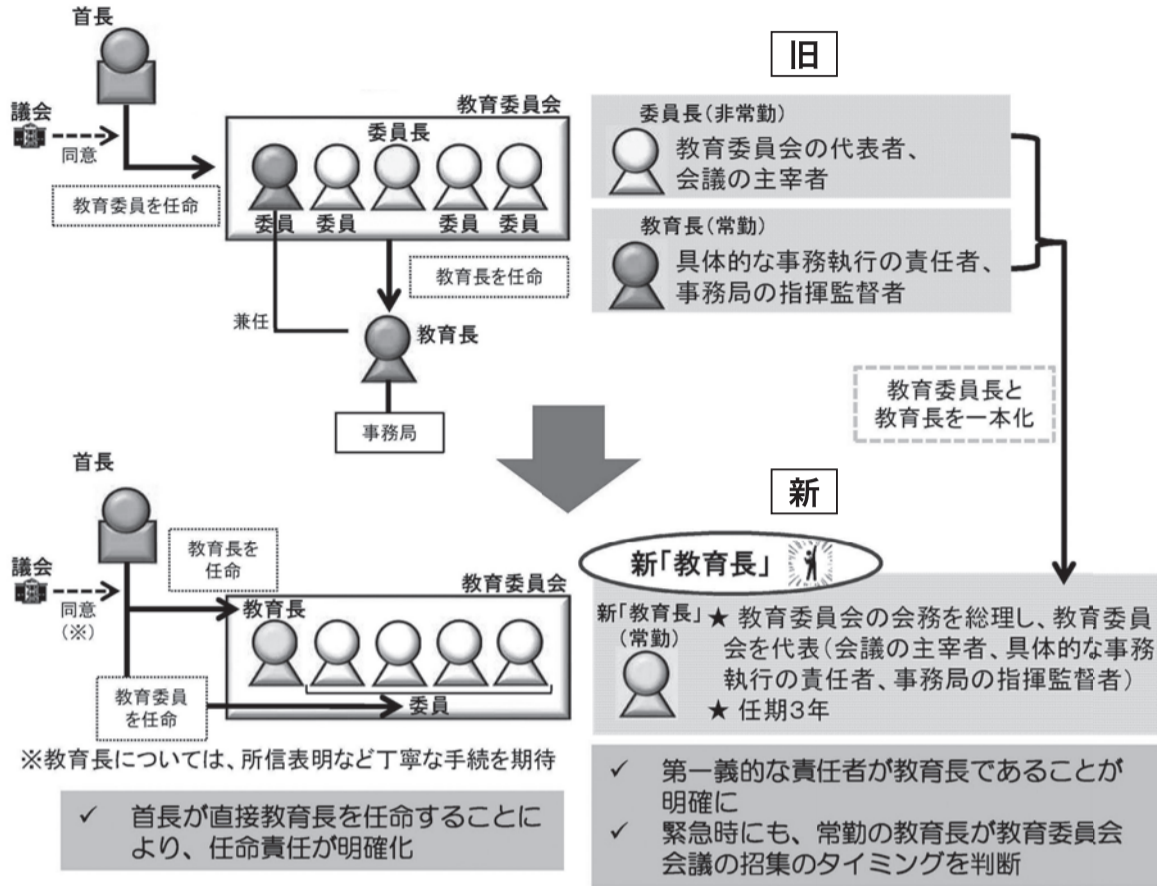
Point2

新「教育長」へのチェック機能の強化と会議の透明化

(ただし、現在の教育長の任期までは現行の制度)

新「教育長」の事務執行に対して、合議体の教育委員会のチェック機能を強化するため、教育委員から会議の招集を求めることができるようになります。また、新「教育長」は、教育委員会規則により新「教育長」に委任された事務の管理・執行状況を

報告することになります。これは、現行制度でも法律に基づき、教育委員会の活動状況を「教育委員会の点検・評価報告書」として、町議会に提出・説明するとともに、町ホームページで公表しています。



出典：文部科学省『地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律(概要)』より

そのために、当町では教育委員会制度が改正されても現在の教育長の任期(平成29年12月19日)までは、現行の制度が適用されます。

現行教育委員会制度における教育長と教育委員長の役割を一本化した新「教育長」を置くこととなります。新「教育長」は、「教育長」教育委員長として、教育委員会の会務を総理し教育委員会を代表することになり、任期は3年となります。他の教育委員の任期は、現行どおり4年です。

Point1

教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」の設置

(ただし、現在の教育長の任期までは現行の制度)

Point4

4月1日から教育に関する「大綱」を町長が策定

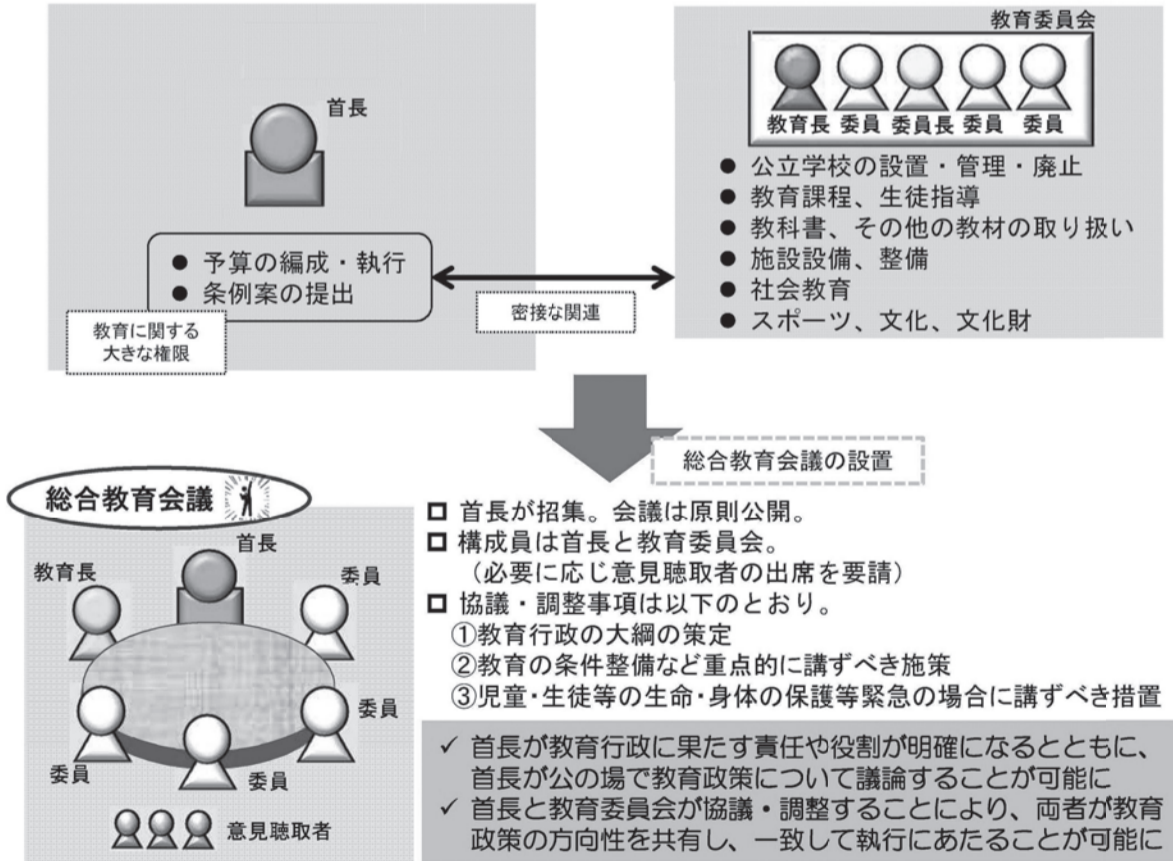
町長は、「総合教育会議」において、教育委員会と協議し、大綱を定めることとなります。大綱とは、教育の目標や施策の根本的な方針であり、町長と教育委員会は、

策定した大綱をもとに、それぞれ所管(町教育委員会と協議)する事務を執行することになります。

【問い合わせ】教育課 学校教育係 ☎(83)7023

Point3

4月1日からすべての地方公共団体に「総合教育会議」を設置



(図1)

出典：文部科学省『地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律(概要)』より



↑現在の教育委員会

町長は、新たに「総合教育会議」を設けることとなります。会議は、町長が招集し、町長と教育委員会(教育長及び教育委員)により構成されます(上の図1参照)。町長と教育委員会が教育行政の大綱や重点的に講ずべき施策等について、協議・調整することにより、両者が教育政策の方向性を共有化して執行にあたることとなります。

父と子の対話

教育委員会
って何？

町教育委員会では、子どもたちの教育や安全のために、様々な取り組みを行っています。中学生の松田太郎さんと小学生の妹・桜さんは教育委員会制度改正のニュースから教育委員会の取り組みに興味を持ちました。

教育委員会について

お父さん、教育委員会制度改正のニュースがあったけど、そもそも教育委員会って何？

なかなか、良い質問だね。教育委員会とは、教育に関する事務の管理を行うために置かれた組織のことだよ。その教育委員会の長を教育委員長と言うんだ。

教育委員長？教育長とは違うの？

違うよ。教育委員長は教育委員会の長で、教育長はその教育委員会の委員の一人なんだ。そして教育委員会には、その事務を処理するため、事務局が置かれるんだけど、その事務局の事務をまとめたり、所属の職員を指導しているのが、教育長なんだ。

そうか、教育委員会制度の改正の1つで、教育委員長と教育長を1つにするというの、同じ人が担当すると言うことなんだね。

そうだよ。ただ、教育委員長と教育長を1つにするのは、現在の教育長の任期が終わるまでは現行の制度で行われるので、松田町では、しばらくは、今の制度のままなんだよ。

教育委員会の取り組み

お父さん、教育委員長と教育長の違いはわかったけど、松田町の教育委員会ってどんな事をしてるの。

ああ、松田町の教育委員会が独自に行っている取り組みはたくさんあるよ。まずは、幼稚園・小学校・中学校で毎日出されている給食費の補助があるね。

えっ、給食費に補助が出たの？

そうだよ。幼稚園児なら1人あたり、月額200円。小中学生なら月額950円の補助が出ているよ。

そうなんだ。私はいつも当たり前前に食べていたから、補助が出たなんて気がつかなかったわ。

こんな補助もあるぞ。幼稚園なら毎日園児の送迎を行っている幼稚園バスがあるだろう？幼稚園バスは有料で行っているところもある中で、松田町は無料で行っているから、これも補助といえるのではないかな？

そうだね。僕も小さい頃は当たり前のように乗っていたけど、そういう話を聞くと教育委員会の補助といえるね。

ところで、僕も防災用のヘルメットと食料や懐中電灯などを先生からもらっているけど、これもそうなのかな？

防災ヘルメットを備えておくことと防災キットを蓄えておくことだね。そうだよ。災害の際に保護者へ引き渡す間の一時保護のための必要な生活必需品を備えておくんだね。



↑みんな大好き、給食の時間(写真上)と防災ヘルメットと防災キット。

普段、目にするんですけど

それと学校に学習支援員さんや介助員さんがいるだろう。それも松田町の教育委員会の独自の取り組みだよ。

えっ、僕は普段学校にいるから、どこの学校にもいるものだと思うんだけど、教育委

員会の独自の取り組みだったの？

そうだよ。確かに最近では学習支援員さんや介助員さんがいる学校が増えてきたけれど、それはそれぞれの教育委員会が独自の考えで行っていることなんだ。

そうだったんだ。当たり前のように思っていたけれど、特別な事だったんだね。

そうだ。当たり前のことと言ったら、学校に警備員さんがいるのは知っているね？警備員さんの配置も教育委員会の取り組みなんだよ。

警備員さんっていつも校門で私たちを見守ってくれている人よね？私、当たり前のことだと思っていたわ。

町は安全・安心、快適に過ごせるように、町内すべての幼稚園、小中学校に元警察官などの警備員を1人ずつ配置しているんだよ。

そういえば、この前、「広報まつだ」に4月から幼稚園での預かり保育を開始するって書いてあったけど、これも教育委員会の取り組みだよ。

そう、だんだん分かってきたね。これも保護者の方からの要望が多くて、実現したことなんだ。この預かり保育のように、教育委員会は町民からの意見もちゃんと聞いて取り組んでいるんだよ。

学校ICTの環境整備

最後に、とっておきの話があるぞ。町は、ICT(情報通信技術)教育の一環として、タブレットを整備する取り組みを進めているんだ。

あっ、その話は私も知ってる。「広報まつだ」にも書いてあったわ。確か去年の11月に寄小で授業を行ったんでしょ？

そう、よく広報紙を読んでいるね。その授業を行うことについても、学校の先生が集まった研究会が何度も開催されているし、タブレット授業をすでに行っている佐賀県武雄市から指導主事の先生がいらっちゃって、学校の先生向けに講演会も開いているんだよ。

そう、先生もしっかり勉強しているのね。

そうだよ。その勉強の成果が、11月の寄小学校での授業につながったんだ。それに、1月16日には松田小学校、2月20日にも寄小学校でタブレットの授業を行ったんだよ。

タブレットを使った授業が近づいてきているね。先生も一生懸命僕たちに教えようと頑張らないういけいな。僕も勉強を頑張らないういけいな。

私も勉強を頑張るわ。



→皆さんの安全を守ります。



→幼稚園での預かり保育のイメージ。



→佐賀県武雄市から先生をお呼びしての講演会。



→タブレット授業の様子。

【問い合わせ】

教育課 学校教育係 ☎(83)7023

学びの広場

社会教育関係事業を振り返って

今年度、新たに取り組んだ事業や
改革を試みた社会教育関係事業について特集します

生涯学習サポートセンター 「はじめての一步」開設

町民の自発的な学習意欲を支援する目的で10月15日に開設した「はじめての一步」に、多くの問合せがありました。その中に、「近くで運動がしたい」との相談がありました。その際は、活動できる時間帯、希望する運動の種目などを確認し、紹介する団体の構成年齢や、実際の活動状況などを踏まえた情報を数団体紹介しました。

また、家庭教育を支援する団体からの相談では、「自分たちの活動を知っていただき、仲間を作りたい」との相談がありました。この件では、団体を紹介するための方法として、町民の方に理解して

いただくため、普段、自分たちが実施している勉強会を一般公開していくことで、対応していただきました。

これからの相談として、「退職後に地域で何か活動したいのですが・・・」などの問い合わせが予想されます。このような相談、大歓迎です。

はじめの一步は、今後も生涯学習を通じた人と人のつながりを大事に活動していきます。

何事も『出会い、きっかけは、行動しなければ始まらない』のです。

町民大学へ小中高校生

第3回町民大学は「夢は野球と共に」と題し、前桐蔭学園高校野



土屋前監督から熱血指導

球部監督の土屋恵三郎氏を講師にお招きし開催しました。

折角の機会です。少年野球チーム松田キヤッスルズ、松田中学校野球部、立花学園高校野球部にも参加の案内を送ったところ、144人の参加を得て盛会に開催できました。また、大人の方からも好評で、「活気のある講座であった」とのご意見をいただきました。

なお、講座から3週間後の土曜日に、土屋前監督から松田キヤッスルズに、実技指導をしていただけるといいう、大変うれしい広がりもありました。

今後も、小中学生が参加できる企画を考えたいと思います。

チャレンジデーにチャレンジ

チャレンジデーは、毎年5月の第4水曜日に15分間継続して運動する参加者を同規模の自治体で住民参加率として競い合うイベントであり、全国100以上の市町村が実施しています。



園児と地域の大人も一緒に楽しく体操しました!

昨年、初めて参加したチャレンジデーに、平日にもかかわらず4885人(住民参加率42%)に参加していただきましたが、対戦相手である北海道東神楽町の5075人(住民参加率52%)が勝ちました。

開催後のアンケートでは、『今まで話ができなかつた近所の人とチャレンジデーを通じて話ができようになった』、『ま

参加型文化祭へ

今までの文化祭は、文化活動を行う方々が作品を展示し、演奏などを披露し、練習の成果を発揮する文化祭でした。そこに、チョット待ったを掛けたのが、町の生涯学習・社会教育を推進する手法に関する調査・研究等を行う社会教育委員でした。



子どもたちにも人気があったトールペイント体験

社会教育委員は、「自己満足の文化祭は繁栄がない。文化祭は、来場者に自分たちの活動の楽しさを伝え、多くの仲間を集める機会にすべき」と提案し、改善方法を教育委員会と共に検討しました。



バルーンづくりを行い、アットホームな団体を紹介した松田カンフークラブ

そして、昨年の文化祭では、来場者に自分たちの活動を体験していただき、さらに、仲間を増やすような取り組みを行う団体などに参加していただきました。

公民館と町民文化センター

本町の公民館は、町民文化センターと併設されています。展示ホール、学習室、会議室、調理室などはすべて公民館の施設です。ちなみに、町民文化センターは大ホール、楽屋、練習室などが該当します。

社会教育に対する皆さんの声を聞かせてください。

今回は、今年度の活動を少し紹介させていただきます。町では、地域の方が持つ力(能力)を地域の方に反映できる「知の循環」を通じた社会教育を特に推進しています。

そのためには、『こんなことができないかなあ』、『こんなことだったらできます』などの情報が必要です。そして、この情報こそが知の循環を支える柱となりますので、ぜひとも情報提供してください。また、生涯学習・社会教育に関するご相談・ご意見・ご要望も併せてお寄せください。

【問い合わせ】教育課 生涯学習係
☎(83)7023

いざという時のために
ハザードマップを配布します

ハザードマップとは、自然災害による被害とその被害範囲を予想し、地図上に示したものです。予想される災害の発生場所や被害の範囲と被害の程度、さらには避難場所などの情報も地図上に示されています。ハザードマップを利用し、災害発生時に素早く避難ができるよう自治会や家族内で相談し、避難経路を決めておきましょう。町では今回、土砂災害ハザードマップと洪水ハザードマップ(寄地区を除く)を作成しました。作成されたハザードマップは3月に自治会を通じて配布されるほか、ホームページでも公開します。

土砂災害ハザードマップ

土砂災害に関するハザードマップで地域ごとに作成されています。自治会配布では該当地域のハザードマップを配布します。

洪水ハザードマップ

酒匂川及び川音川の洪水に関するハザードマップです。自治会配布では松田地区に配布します。

※寄地区における中津川の洪水想定はありません
【問い合わせ】安全防災担当室 防災防犯係 ☎(84)5540



→配布されるハザードマップ

図書館だより

町図書館 ☎(83) 7024
開館時間：午前9時30分～午後5時
休館日：毎週月曜、13日
寄出張所図書館 ☎(89) 2126
開館時間：午前9時30分～午後4時
休館日：土、日、祝日

おはなし会

場所：図書館子どもコーナー

- おはなし会 3月14日、28日(土) 午前11時～11時30分
- (小学校低学年まで)
- おひぎにだっこのおはなし会 3月24日(火) 午前10時～10時30分
- (乳児)
- 音楽コンサート 3月28日(土)午後4時～4時30分
- ヴァイオリンの演奏、(oyaoya合奏団)図書館内 参加自由
- (午後3時40分～5時まで閲覧席の利用ができなくなります。)
- 本のリサイクル市 3月28日、29日 午前9時30分～正午 図書館前

新着図書

～毎週木曜日から貸し出しています～
ホームページから確認できます!

- (書名) (著者名)
- 一般書
- 「冷蔵庫を抱きしめて」 荻原 浩
- 「イスラム国の正体」 国枝 昌樹
- 「僕は、そして僕たちはどう生きるか」 梨木 香歩
- 「自覚」隠蔽捜査 5.5) 今野 敏
- 「3時のアッコちゃん」 柚木 麻子
- 「相続税改正早わかり」 青木 寿幸
- 児童書
- 「うみの100かいだてのいえ」 いわい としお
- 「アンジェリーナおねえさんになる」 ヘレン・クレイグ
- 「超ふしぎなダイオウグソクムシとびっくりエビたち」 ムーア
- 「ワンガリ・マータイ」 筑摩書房編集部
- 「アリブランディを探して」 メリーナ・マーケッタ

リサイクル棚

貸出終了となった館内本、雑誌、寄贈本などが並びます。一人5冊まで持ち帰りできます。

本の寄贈

新刊本、郷土資料のご提供をお願いします。

西平畑公園

※悪天候などで休館になることがあるのでご了承ください
連絡先：観光経済課 公園係 ☎(83)1228
開園時間：午前9時～午後4時 ※3/15(日)までは午後5時まで
休園日：16、23、30日

子どもの館 ☎(82)9869 FAX(20)4693
開館時間：午前9時～午後4時 ※3/15(日)までは午前9時30分～
休館日：16、17、23、24、30、31日

春休み工作「あそび道具をつくろう!」
UFOゴマ・ようじゴマ・折り紙のコマ

日時 3月25日(水)～27日(金) 午前10時～正午
対象 幼児、小・中学生、一般
持ち物 なし
申し込み 参加自由

自然館 ☎(82)7345 FAX(20)4794
開館時間：午前9時～午後4時 ※3/15(日)までは午前9時30分～
休館日：16、17、23、24、30、31日

「早春の花を描こう」

～早春の花のつくりをよく観察して絵を描くことを楽しもう～
日時 3月28日(土) 午前9時30分～11時30分
場所 自然館実習室
講師 自然館職員
対象 小・中学生、一般 20人
持ち物 なし
申し込み 前日までに自然館へ(電話かFAX)

桜まつり特別イベント1「シャボン玉をとぼそう」

日時 桜まつり期間中の土・日曜日 午前9時30分～正午
場所 自然館(屋外)
講師 自然館職員
対象 桜まつり参加者(自由参加)
その他 雨天中止

桜まつり特別イベント1「種のハンググライダーコンテスト」
～種のハンググライダーをとぼそう～

日時 桜まつり期間中の土・日曜日 午前9時30分～正午
場所 自然館(樹木園)
講師 自然館職員
対象 桜まつり参加者(自由参加)
その他 雨天中止
参加者には参加賞をプレゼントします。

納税

●後期高齢者医療保険料 3月31日(火)
町民課 国保年金係 ☎(83)1225
※税金などのお支払いは、
便利な口座振替をご利用ください

保健

- ◎すくすく育児相談・おっばい相談
3月3日(火) 午前9時30分～10時30分
4月7日(火) 午前9時30分～10時30分
- ◎おとな健康相談
3月12日(木) 午前9時30分～10時30分
- ◎3歳児健康診査
3月18日(水) 午後0時50分～1時10分
- ◎離乳食講習会
3月19日(木) 午前9時～9時20分
- ◎1歳6か月児健康診査
3月25日(水) 午後0時50分～1時10分
- ◎1歳歯科指導教室
3月26日(木) 午前9時45分～10時
- ◎ママパクラス
4月2日(木) 午前9時45分～10時
場所：山北町健康福祉センター
※時間は受付時間
◎の場所は健康福祉センター
子育て健康課 健康づくり係 ☎(84)5544

3月の水道修理当番

当番日	会社名	電話番号
1～4	(有)松田設備工業	☎(82)0609
5～11	(有)小宮石材	☎(89)3205
12～18	(有)加賀設備工業	☎(82)4991
19～25	(有)渋谷管工	☎(89)2528
26～31	(株)筆屋	☎(83)0100

相談

- 法律相談
4月7日(火)
午前9時15分～11時45分
町役場会議室<予約制>※先着6人
予約受付期間
3月25日(水)～4月6日(月)
※詳細はおしらせ号(3月15日号)
総務課 庶務係 ☎(83)1221
- 人権・行政相談
3月17日(火)
午前10時～11時30分
※時間は受付時間
町民文化センター 第2学習室
子育て健康課 子育て支援係 ☎(84)5544

戸籍の窓(敬称略)

(1月16日～2月15日受付)
※掲載承諾者のみ
お誕生おめでとう

氏名	年齢	地区
沼田 正司	87歳	かなん沢
高橋 伊勢子	91歳	新松田
澁谷 公勇	83歳	谷津
高橋 公良	80歳	大寺宮地
高島 千子	92歳	新松田
菊地 良彦	62歳	弥勒寺
森田 としを	93歳	神山
二宮 久子	76歳	河内
飯田 久子	83歳	弥勒寺
尾登 蓮都	則之	中央
藤野 結斗	伶	中屋
大野 稜斗	研人	町屋
今野 颯介	正広	町屋
石井 柊哉	誠	萱沼

広告



松田山ハーブガーデン info

「まつだ桜まつり」開催中!!!
3/15まで毎日開園!ライトアップ21時まで!
桜まつり期間中、体験工房では「オリジナルポプリづくり」を行っています。
参加費は500円。体験時間は30分程度です。10～15時まで随時受付しています♪
レストラン「Rosemary」夜間貸切ご予約受付中!
歓送迎会シーズン到来です!松田山ハーブガーデンで歓送迎会をしませんか!?
大パノラマ!足柄平野の夜景を独り占めしませんか!? ご予約お待ちしております。
松田山ハーブガーデン 〒258-0003 神奈川県足柄上郡松田町松田惣領2951
TEL:0465-85-1177/FAX:0465-85-1176 http://www.seibu-la.co.jp/matsudayama-hg/

編集後記

離乳食講習会で四苦八苦した包丁さばき。日頃から料理をしなければと実感。(T)

広報まつだをスマートフォンで!



町では、広報紙「広報まつだ」をより多くの方々に届けるため、(株)ホープが運営する電子広報紙配信アプリケーション(アプリ)「i広報紙」を導入しました。

アプリをインストールすればスマートフォンなどから「広報まつだ」を読むことができますので、ご活用ください。

※「i広報紙」は、ダウンロード、利用ともに無料のアプリですが、アプリ内に広告が表示されます。この広告はアプリ運営のためのもので、松田町とは関係ありませんのでご了承ください。

アプリの使用は無料ですが、アプリや広報紙データをダウンロードする際の通信費用の負担が必要です。

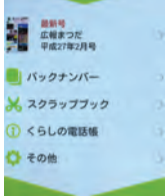
また、アプリケーション導入による不具合などについて、町では一切責任を負いません。

i広報紙の使い方

i広報紙



↑QRコードからもダウンロードできます。



↑i広報紙の画面

・最新の広報紙が配信されます。

・お住まいの地域のほか、簡単な設定をしてください。

・AppStoreやGoogleplayより「i広報紙」を検索しダウンロードしてください。

かぎわだみき 鍵和田三貴さんが書道の部で入賞

県下水道公社が酒匂川・相模川流域市町の小学校4年生を対象に毎年開催している下水道作品コンクールで、松田町から書道の部で鍵和田三貴さん(松田小学校)が入賞しました。



書道の部の入賞の盾を手にした鍵和田三貴さん(写真左)と作品の「川と下水」



このコンクールは、下水道の役割や必要性について子どもたちにもっと知ってもらおうと、作文・ポスター・書道の3部門で作品を募集したものです。

今回は、181校から5000点あまりの応募があり、作文の部では10人、ポスターの部では20人、書道の部では40人が入賞され、1月31日(土)、平塚市中央公民館で表彰式が挙行されました。

県下水道作品コンクール

カメラリポート

第69回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会



↑大会終了後、選手・スタッフそろっての記念撮影

昨年は降雪による影響で中止となった大会でしたが、今年は2月8日(日)に開催されました。

7区51・9kmを走る本大会では、選手だけでなく、サポートをしているスタッフが一丸となって大会に臨み、前回大会より順位を上げて、完走することができました。

松田町チームの記録は3時間7分49秒で全体26位、町村の部7位という結果でした。

交通安全教室



↑映像で交通ルールを確認しました。



↑出発前に交通指導隊より注意がありました。



↑右見て、左見て、車が来ないか確認中。



↑踏切も右と左を確認して。

1月16日(金)、松田幼稚園で、町交通指導隊の協力により、年長児を対象に交通安全教室を開催しました。また、2月4日(水)、さくら保育園は、松田警察署の協力を得て、同様に交通安全教室を開催しました。この教室は、新1年生となる園児に交通ルールを理解してもらい、安全に登下校できるようにするためのものです。

寄ロウバイまつり1万2千人達成!



↑ご主人の幸世(ゆきよ)さん(写真右)と記念撮影をする門松さん

大盛況の内に終了した「第4回寄ロウバイまつり」で、2月12日(木)に1万2千人の入園者を達成しました。

町では、これを記念し、1万2千人目の来園者となられた門松利恵子さん(小田原市在住)に写真中央)に寄ロウバイまつり実行委員会の渋谷薫委員長(写真

左)から記念品として、ロウバイ染めハンカチやみかん、ハーブグッズなど町の名産セットを贈り、お祝いをしました。

昨年は1万人目の来園者でのお祝いでしたが、今年は、昨年の入園者数1万1582人を越えた1万2千人目のお祝いとなりました。

《門松さんのコメント》
テレビで放送されているのを見て、夫婦で初めて来ました。本当は、昨日来ようと思ったのですが、予定があり本日もなくなってしまいました。それでちょうど1万2千人目になりましたので、今年が良いことがあるような気がします。

神奈川県功労者表彰



安藤彬(あんどうあきら)
(前松田町体育協会会長)
平成16年に町体育協会会長に就任し、その後県体育協会の理事も務めるなど、県・町相互の活動にも積極的に取り組むなど、組織の運営と発展に尽力されました。また平成15年から現在まで「松田少年柔道クラブ」の指導にあたるなど、地域スポーツの普及・振興への功績も認められました。



熊澤茂(くまざわしげる)
(前松田町教育長)
多年にわたり高い見識と卓越した指導力をもって学校教育に携わり、神奈川県立中央農業高等学校長として様々な教育課題の解決に取り組む多大な業績を上げられました。また、教育行政の分野においても、松田町教育委員会教育長等として、神奈川県内の教育振興に寄与されました。

長年の教育行政の功績を称え、県教育委員会は、神奈川県スポーツ功労者として安藤彬氏、神奈川県教育功労者として熊澤茂氏を表彰しました。